市　の　財　政

令 和 5 年 12 月

千葉市

目　　次

Ⅰ　令和５年度上半期における予算の執行状況 ―― 1

Ⅱ　市民負担の状況 ―― 4

Ⅲ　財産、市債及び一時借入金の現在高 ―― 5

Ⅳ　企業会計の上半期の業務状況 ―― 7

Ⅴ　令和４年度決算の状況 ―― 10

Ⅵ　財政指標 ―― 16

表紙イラストの説明

≪「千葉開府９００年」に向けた取組みのシンボルロゴ≫

1126（大治元）年６月１日、千葉一族が現在の中央区亥鼻付近に本拠を移したことから、千葉のまちの礎が築かれたと言われています。
2026（令和８）年には「千葉開府９００年」を迎えます。この大きな節目にあたり、千葉氏に始まるまちの歩みを振り返り、未来に向けた文化づくり・ひとづくりについて考え行動するきっかけとなるように、取り組みを進めていきます。

※この公表の数値については、百万円単位で整理しています。
表示単位未満を四捨五入してあるので割合・一人あたりの金額・合計等が一致しない場合があります。

「千葉市財政状況の公表に関する条例」に基づき、市の財政状況について公表します。

Ⅰ　令和５年度上半期における予算の執行状況

令和５年９月30日現在

一　般　会　計

令和５年度の歳入歳出予算は、当初4,830億円でしたが、その後４月、５月、６月及び９月に補正を行いましたので、前年度からの繰越事業費をあわせた９月末の予算現額は5,178億4,600万円となっています。

今期中における執行状況は、収入総額で2,016億2,000万円、予算に対する収入割合で38.9％（前年同期39.0％）、支出総額で1,789億2,600万円、予算に対する支出割合で34.6％（前年同期34.1％）となっています。

特　別　会　計

企業会計を除く14の特別会計の総予算は、当初3,426億300万円でしたが、９月に補正を行いましたので、前年度からの繰越事業費をあわせた９月末の予算現額は、3,438億8,400万円となっています。

今期中における執行状況は、収入総額で1,106億5,900万円、予算に対する収入割合で32.2％（前年同期36.0％）、支出総額で1,197億9,700万円、予算に対する支出割合で34.8％（前年同期38.6％）となっています。

一般会計と特別会計の令和５年９月30日現在の予算執行状況は、次のとおりです。

（単位：百万円）

区分 / 会計名		予算現額 当初予算額	予算現額 補正予算額（上期）	予算現額 繰越事業繰越額	予算現額 計	歳入 収入済額（累計）	歳入 収入割合（累計）	歳出 支出済額（累計）	歳出 支出割合（累計）
一般会計		483,000	12,608	22,238	517,846	201,620	38.9 %	178,926	34.6 %
特別会計	国民健康保険事業	82,603	－	－	82,603	32,264	39.1	30,434	36.8
	介護保険事業	80,665	506	－	81,171	31,729	39.1	33,137	40.8
	後期高齢者医療事業	14,489	－	－	14,489	5,317	36.7	2,823	19.5
	母子父子寡婦福祉資金貸付	232	－	－	232	536	231.5	67	29.0
	霊園事業	927	－	－	927	233	25.2	202	21.8
	農業集落排水事業	734	－	230	964	22	2.2	29	3.0
	競輪事業	4,983	－	－	4,983	485	9.7	959	19.2
	地方卸売市場事業	1,749	－	145	1,895	343	18.1	513	27.1
	都市計画土地区画整理事業	1,106	－	315	1,421	111	7.8	236	16.6
	市街地再開発事業	812	－	－	812	－	－	－	－
	動物公園事業	1,510	41	44	1,595	134	8.4	358	22.5
	公共用地取得事業	276	－	－	276	－	－	－	－
	学校給食事業	9,245	－	－	9,245	1,205	13.0	3,212	34.7
	公債管理	143,272	－	－	143,272	38,280	26.7	47,827	33.4
	小計	342,603	546	735	343,884	110,659	32.2	119,797	34.8
合計		825,603	13,154	22,973	861,730	312,279	36.2	298,723	34.7

（注）表示単位未満を四捨五入してあるので計欄及び割合が一致しない場合があります。

今期中の補正予算の主な内容は次のとおりです。（　）内金額は債務負担行為です。

４　月　補　正　予　算　（専決処分）

一　般　会　計	**11億2,900万円**	
低所得世帯への物価高騰対応	11億2,900万円	子育て世帯生活支援特別給付金の支給

５　月　補　正　予　算

一　般　会　計	**36億1,100万円**	
低所得世帯への物価高騰対応	36億1,100万円	価格高騰重点支援給付金の支給

６　月　補　正　予　算

一　般　会　計	**66億4,700万円**	
物価高騰への対応	33億7,700万円	子育て世帯臨時給付金の支給、消費活性化・生活支援キャンペーン、中小企業者エネルギー価格等高騰支援、高齢者施設・民間保育施設等光熱費等支援、地域公共交通支援、畜産飼料価格高騰対策
感染拡大防止対策	32億7,000万円	新型コロナウイルスワクチン接種の実施
特　別　会　計	**5億300万円**	
病院事業	5億300万円	新病院整備

９　月　補　正　予　算

一　般　会　計　　**12億2,100万円**

出産・子育て支援	3億円	出産・子育て応援プラン給付金の支給
下水道事業光熱費高騰対応	2億1,700万円	下水道事業への光熱費高騰に対する支援
公園施設の整備	1億5,400万円	千葉マリンスタジアムにおける塗装修繕
がん患者支援	800万円	アピアランスケアへの支援
消防力の向上	(52億7,300万円)	ちば消防共同指令センター指令システムを更新

特　別　会　計　　**5億9,700万円**

介護保険事業	5億600万円	介護給付準備基金への積立他
動物公園事業	4,100万円	動物科学館空調設備等の改修

一般会計	地方公共団体の行政運営の基本的な経費、重要な経費を計上している会計をいいます。
特別会計	特定の目的のために設けられた会計をいいます。千葉市では国民健康保険事業ほか13の会計が条例で設置されています。 また、病院事業、下水道事業、水道事業は企業会計と呼び、地方公営企業法に基づき、独立採算を原則として設置された特別会計で、他の特別会計とは区別しています。
補正予算	予算の編成後に生じた理由によって、既定予算に追加・変更をする必要がある場合、議会の議決を経て成立した予算をいいます。

Ⅱ　市　民　負　担　の　状　況

市税は、市政運営のために欠くことのできない財源であり、歳入予算総額の約４割を占めています。

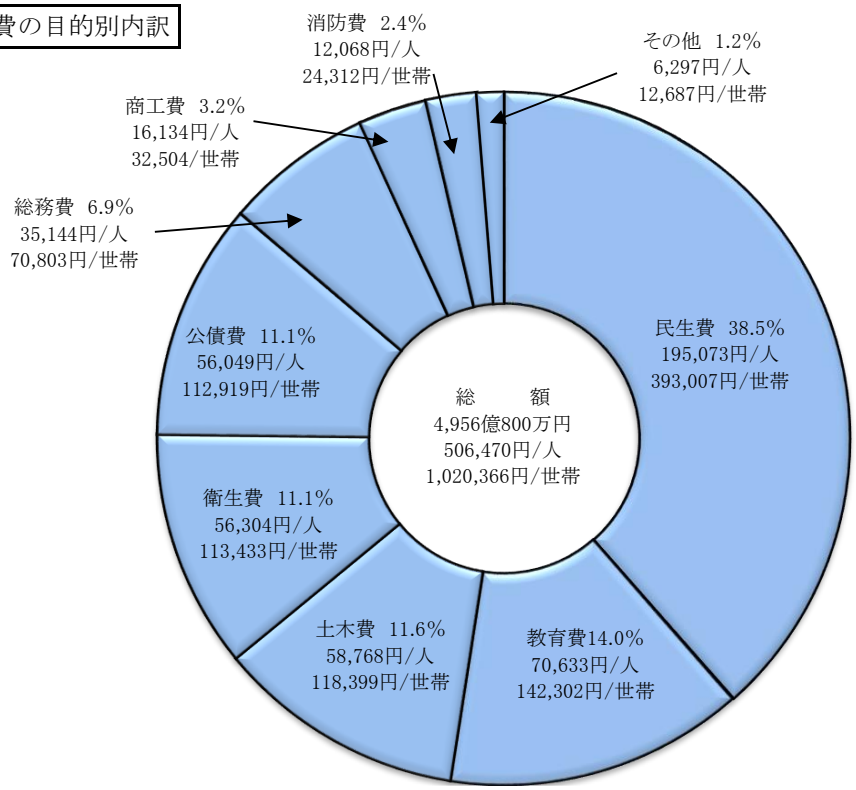
令和５年９月末の予算額でみますと、市税の予算額は、2,064億8,500万円（滞納繰越分と国有資産等所在市町村交付金を除く。）となっていますので、これを令和５年９月末の人口（978,554人）及び世帯数（485,716世帯）で割りますと、市民１人あたり211,010円、１世帯あたり425,115円の負担となっています。

また、市民のために使われる経費（これを行政経費といいます。ただし、歳出予算現額から繰越額を除く。）は、市民１人あたり506,470円、１世帯あたり1,020,366円となっています。

なお、行政経費と市税負担額の差額は、市債や国庫支出金等市税以外の歳入で対応しています。

市民一人あたりの市税負担額・・・・・・・	211,010 円	うち市民税	110,934 円
		うち固定資産税	72,477 円
		その他	27,599 円
１世帯あたりの市税負担額・・・・・・・・	425,115 円	うち市民税	223,496 円
		うち固定資産税	146,017 円
		その他	55,602 円
市民一人あたりの行政経費・・・・・・・・	506,470 円		
１世帯あたりの行政経費・・・・・・・・・	1,020,366 円		

行政経費の目的別内訳



Ⅲ　財産、市債及び一時借入金の現在高

令和５年９月30日現在

財産の現在高

公有財産

公有財産とは、市が所有している土地、建物、有価証券、出資による権利などの財産をいいますが、使用目的によって、行政財産（庁舎、消防施設などのような公用、または学校、公営住宅、公園などの公共用に利用される財産をいいます。）と、普通財産（行政財産以外の市の財産をいいます。）とに区分されます。

公営企業会計を除く公有財産の現在高は次のとおりです。

区分			土地	建物	船舶	浮標	浮桟橋	航空機	有価証券	出資による権利
			㎡	㎡	隻	個	個	機	百万円	百万円
公有財産	行政財産	公用	1,270,077.37	290,596.41	1			2		
		公共用	13,925,497.85	2,271,070.31		10	9			
		計	15,195,575.22	2,561,666.72	1	10	9	2		
	普通財産		833,297.77	80,966.78					1,182	2,518
合計			16,028,872.99	2,642,633.50	1	10	9	2	1,182	2,518

基金

基金とは、特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、または定額の資金を運用するためのもので、条例により目的、処分等が定められています。

（単位：百万円）

区分	現在高		設置目的
財政調整基金	17,037		財政の健全な運営に資するため
市債管理基金	124,951	(14,740)	市債の償還財源の確保及び市債の適正な管理のため
文化基金	944		市民文化の振興を図るため
社会福祉基金	606		社会福祉の増進を図るため
緑と水辺の基金	2,928	(2,600)	緑と水辺を生かした快適な都市環境を創造するため
地域環境保全基金	320		地域の環境の保全及び創造に資するため
市庁舎整備基金	592		市庁舎整備事業に必要な経費に充てるため
リサイクル等推進基金	3,513		廃棄物の減量、再利用及び適正処理を推進するため
地下水浄化事業推進基金	1		地下水の水質浄化事業を推進するため
都市モノレール基金	1,194		都市モノレール施設の更新等に必要な経費に充てるため
千葉マリンスタジアム基金	137		ZOZOマリンスタジアムに係る施設の充実及び地域交流の活性化を図るため
教育みらい夢基金	110		夢と思いやりの心を持ちチャレンジする子どもの育成や学校施設整備等の資金に充てるため
スポーツ振興基金	30		スポーツの振興のための事業に必要な経費の財源に充てるため
職員退職手当基金	－		職員の退職手当の支給に必要な経費の財源に充てるため
災害救助基金	660		災害救助法による災害救助に要する費用の支弁の財源に充てるため
みんなが輝くまちづくり基金	－		まち･ひと･しごと創生法に基づき定めた基本的な計画の実現に向けた事業を推進し、未来志向のまちづくりに資するため
美術品等取得基金	1,030	(400)	美術館に収蔵する美術品等を円滑に取得するため
介護給付準備基金	3,214		介護保険事業に係る財政の中期的な調整を図るため
競輪事業運営基金	1		競輪事業の健全な運営のため
国民健康保険財政調整基金	2,396		国民健康保険の健全な財政運営に資するため
競輪事業施設整備基金	1,064		競輪事業に必要な施設の整備のため
合計	160,727	(17,740)	

（注）表示単位未満を四捨五入してあるので、計が一致しない場合があります。
（注）現在高欄にある（　）内の額は、基金残高のうち一般会計への貸付分になります。

債　　権

債権とは、金銭の給付（支払）を目的とする市の権利とされ、返還金などがあります。

（単位：万円）

区分	名称	令和４年度末現在高
貸付金	社会福祉事業振興資金貸付金	9,500
	災害援護資金貸付金	1,594
	新型コロナウイルス感染症対策緊急生活資金貸付金	33
	看護師等修学資金貸付金	1,774
	病院事業貸付金	120,000
	母子父子寡婦福祉資金貸付金	216,904
	母子及び寡婦生活援護資金貸付金	133
	千葉都市モノレール株式会社経営改善資金貸付金	314,600
	小計	664,538

区分	名称	令和４年度末現在高
その他	農業集落排水事業分担金	39
	敷金及び保証金	22,844
	返還金	48,974
	小計	71,857
合計（貸付金・その他の計）		736,395

（注）令和４年度末現在高を掲載しています。
（注）表示単位未満を四捨五入してあるので、計が一致しない場合があります。

市債の現在高

学校、公園、清掃施設など大規模な建設事業は、その年度の市税や国庫補助金のみでは計画的な整備を推進することができません。

そこで市は、財務省・銀行などから資金の長期借入をします。これを市債といいますが、これらの施設は、将来の市民も利用することになりますので、世代間の負担の公平を図ることができ、また、市債を活用することによって、生活環境施設の早急な整備も可能となります。

（単位：百万円）

区分	現在高	借入先				
		公的資金				民間等資金
		財政融資	旧簡保 旧郵貯	旧公庫機構	その他	
一般会計	696,587	33,336	1,801	71,581	90	589,779
特別会計	20,984	1,477	3	1,233	1,942	16,329
市街地再開発事業	6,414	27	0	0	0	6,387
公共用地取得事業	300	0	0	0	0	300
その他	14,270	1,450	3	1,233	1,942	9,642
合計	717,571	34,813	1,804	72,814	2,032	606,108

（注）現在高には、市債管理基金積立額は含みません。
（注）企業会計分の市債の現在高は、Ｐ９に掲載しています。

一時借入金の現在高

年度途中において支出が収入を上回り、歳計現金に不足が生じた場合に、その不足を補うために、銀行等から予算で定めた限度額の範囲内で一時的に借り入れるお金を一時借入金といい、その状況は次のとおりです。

（単位：百万円）

区分	予算で定められた限度額	前期末残高	今期中借入額累計	今期中償還額累計	今期末残高	今期中最高借入高
一般会計	50,000	0	0	0	0	0

Ⅳ　企業会計の上半期の業務状況

令和５年９月30日現在

事業の概況

病院事業

青葉病院及び海浜病院の今期中の入院及び外来患者数の利用総数は、236,414人となっています。

区分	病床数	今期中の患者利用状況				診療科目
		入院患者数	１日平均	外来患者数	１日平均	
	床	人	人	人	人	
青葉病院	369 (369)	48,752 (49,151)	266 (269)	93,561 (96,475)	755 (785)	内科、精神科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、血液内科、感染症内科、糖尿病・代謝内科、内分泌内科、リウマチ科、小児科、外科、消化器外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、病理診断科、救急科
海浜病院	293 (293)	31,827 (31,844)	174 (174)	62,274 (63,422)	502 (516)	内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、感染症内科、糖尿病・代謝内科、内分泌内科、小児科、小児科（新生児）、小児外科、外科、消化器外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線治療科、放射線診断科、麻酔科、病理診断科、救急科

（　）は前年同期の状況です。

下水道事業

今期中の有収水量は、47,904,594m^{3}となっています。

行政区域内人口	978,554 人	整備区域内人口	953,609 人
下水道汚水処理普及率	97.5 %		
接続戸数	471,806 戸	うち今期中増加接続戸数	3,114 戸
接続人口	949,842 人	うち今期中増加接続人口	1,328 人
整備面積	12,299 ha	うち今期中増加整備面積	2 ha
今年度接続助成予定件数	6 件	うち今期中接続助成件数	1 件

水道事業

今期中の給水量は、2,342,597m^{3}となっています。

計画給水人口	78,100 人	給水区域内人口	54,268 人
給水普及率	83.4 %		
給水戸数	20,454 戸	うち今期中増加給水戸数	149 戸
給水人口	45,285 人	うち今期中減少給水人口	49 人

配水状況

区分	今期中
給水量	2,342,597 m^3 (2,371,917)
有収水量	2,299,245 m^3 (2,337,332)

（　）は前年同期の状況です。

経理の概況

病院事業、下水道事業及び水道事業の予算執行状況は次のとおりとなっています。

なお、表に使われている収益的収支とは、医療サービス、汚水の処理、水の供給のように経常的な営業活動部門の収入、支出をいい、資本的収支とは、それら営業活動に必要な施設の建設改良、機器の調達等に係る収入、支出をいいます。

病院事業

（単位：百万円）

区分	予算現額				収入		支出	
	当初予算額	補正予算額（上期）	繰越事業繰越額	計	執行額（累計）	執行割合（累計）	執行額（累計）	執行割合（累計）
収益的収入	23,086	—	—	23,086	7,828	33.9%		
収益的支出	24,799	—	—	24,799			9,451	38.1%
資本的収入	6,768	503	—	7,271	1	0.0%		
資本的支出	7,873	503	553	8,929			1,168	13.1%

下水道事業

（単位：百万円）

区分	予算現額				収入		支出	
	当初予算額	補正予算額（上期）	繰越事業繰越額	計	執行額（累計）	執行割合（累計）	執行額（累計）	執行割合（累計）
収益的収入	29,887	217	—	30,104	13,459	44.7%		
収益的支出	29,059	—	—	29,059			4,243	14.6%
資本的収入	18,064	—	7,103	25,167	7,340	29.2%		
資本的支出	27,729	—	7,206	34,935			9,021	25.8%

水道事業

（単位：百万円）

区分	予算現額				収入		支出	
	当初予算額	補正予算額（上期）	繰越事業繰越額	計	執行額（累計）	執行割合（累計）	執行額（累計）	執行割合（累計）
収益的収入	2,229	—	—	2,229	665	29.8%		
収益的支出	2,146	—	7	2,153			526	24.4%
資本的収入	1,385	—	407	1,792	200	11.2%		
資本的支出	1,853	—	411	2,264			633	28.0%

（注）表示単位未満を四捨五入してあるので、割合が一致しない場合があります。

市債の現在高

（単位：百万円）

企業会計名	現在高	借入先			
		公的資金			民間等資金
		財政融資	旧簡保・旧郵貯	旧公庫・機構	
病院事業	17,476	6,880	721	3,207	6,668
下水道事業	212,912	41,680	19,983	78,039	73,210
水道事業	14,066	10,192	0	2,884	990
合計	244,454	58,752	20,704	84,130	80,868

（注）表示単位未満を四捨五入してあるので、合計が一致しない場合があります。

一時借入金の現在高

（単位：百万円）

企業会計名	予算で定められた限度額	前期末残高	今期中借入額累計	今期中償還額累計	今期末残高	今期中最高借入高
病院事業	5,000	0	0	0	0	0
下水道事業	15,000	0	0	0	0	0
水道事業	1,000	0	0	0	0	0

（注）起債前借分については除外しています。

長期借入金の現在高

（単位：百万円）

企業会計名	借入先	前期末残高	今期中借入高	今期中償還高	今期末残高
病院事業	一般会計	1,200	0	0	1,200
下水道事業	－	－	－	－	－
水道事業	－	－	－	－	－

Ⅴ　令和４年度決算の状況

1 予算執行の概況

令和４年度は、以下の方針に基づき予算編成を行いました。

① 新型コロナウイルス感染症への対応

感染対策と日常生活の両立を図るとともに、市民生活の変化に適応した取組みや事業活動の変革への的確な後押しを行うほか、地域経済の回復と活性化に向けた取組みを推進する。

② 財政の健全性の維持向上・行政改革の推進

財政の健全性を維持・向上させる取組み及び行政改革の取組みを着実に推進するとともに、特に、既存の事務事業については、事業効果や必要性について検証を行い、状況に応じて見直しを図る。

③ 重点施策の推進

都市の利便性向上と自然の豊かさを感じられ、長く暮らし続けられるよう、防災、環境、医療、介護、子育て、教育、都市づくりなどを中心に、市民生活の向上や本市の発展につながる施策について、事業費の精査を行ったうえで、事業の着実な推進を図る。

当初予算の編成後、長期化する新型コロナウイルス感染症や、原油価格・物価高騰による影響に機動的に対応するため、一般会計で計8回にわたる補正予算を編成しました。

予算の執行にあたっては、感染症による税収等への影響や国庫補助金等について国の動向を注視するとともに、持続可能な財政構造の確立に向け令和4年3月に策定した「千葉市中期財政運営方針」を踏まえ、歳入確保に万全を期すことはもとより、歳出においても、感染症や物価高騰に適切に対応しつつ、最少の経費で最大の効果を上げるよう、効率的な予算執行に努めました。この結果、一般会計の決算額は、歳入が5,298億5,900万円、歳出が5,229億8,600万円となり、実質収支は55億6,500万円の黒字となりました。

また、特別会計（企業会計の病院事業、下水道事業及び水道事業を除く。）14会計の決算総額は、歳入が3,316億1,300万円、歳出が3,296億1,900万円となりました。

一般会計及び特別会計の収支状況

（単位：百万円）

会　　計	歳入決算額	歳出決算額	形式収支	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支
一　般　会　計	529,859	522,986	6,873	1,308	5,565
特　別　会　計	331,613	329,619	1,994	110	1,884

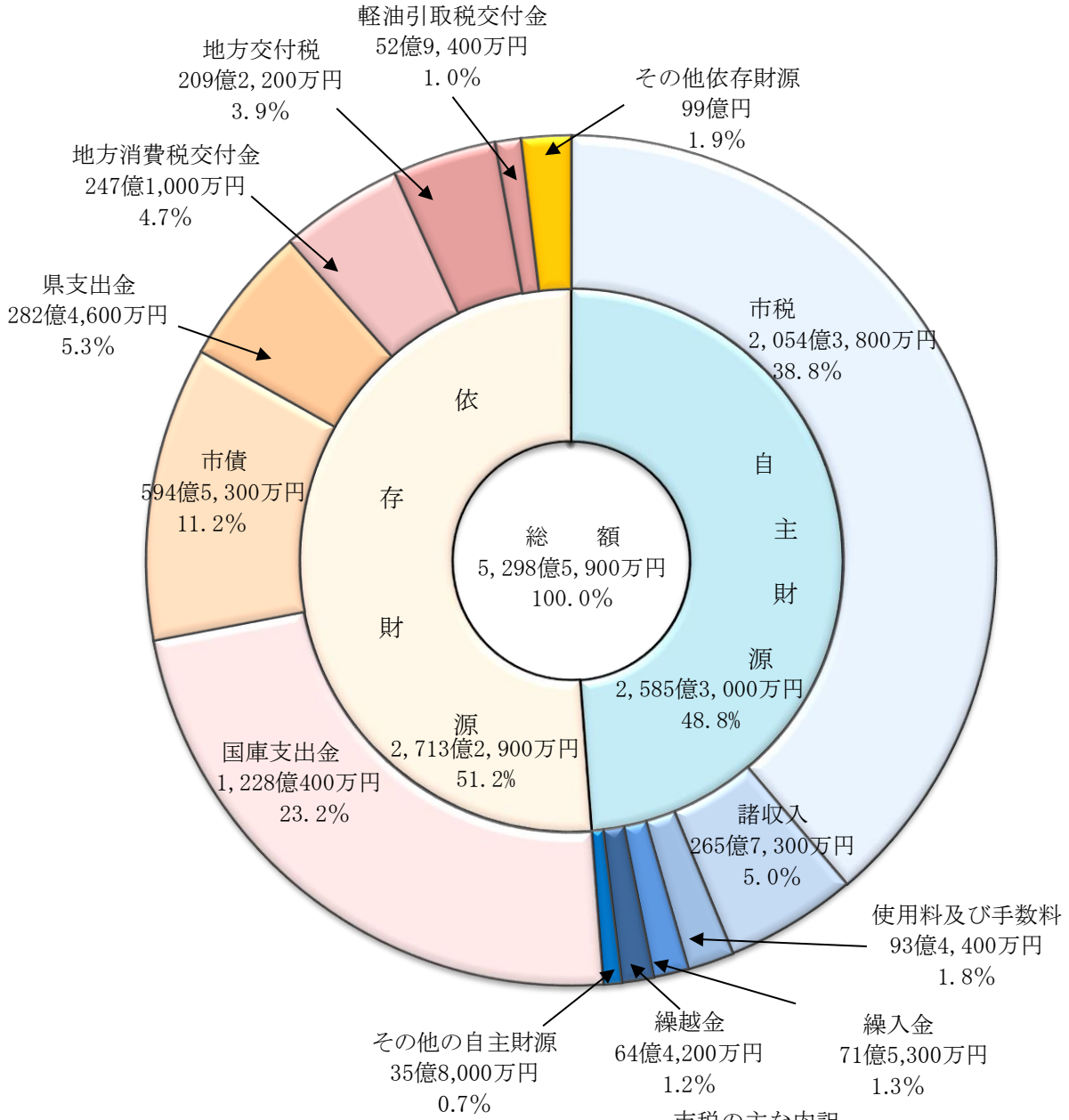
2　決算の内容

（1）一般会計

（ 歳 入 ）

歳入の主なものとしては、市税が2,054億3,800万円、構成比38.8%と、歳入の根幹を成しています。次いで、国庫支出金が1,228億400万円、構成比23.2%となっています。

この他、市債594億5,300万円、構成比11.2%となっており、以下、県支出金282億4,600万円、構成比5.3%、諸収入、地方消費税交付金、地方交付税の順となっています。



自主財源と依存財源
・自主財源とは、市税や使用料及び手数料等のように市が自主的に収入するものです。
・依存財源とは、国庫支出金や県支出金、市債等のように国や県の意思決定に基づいて収入されるものです。

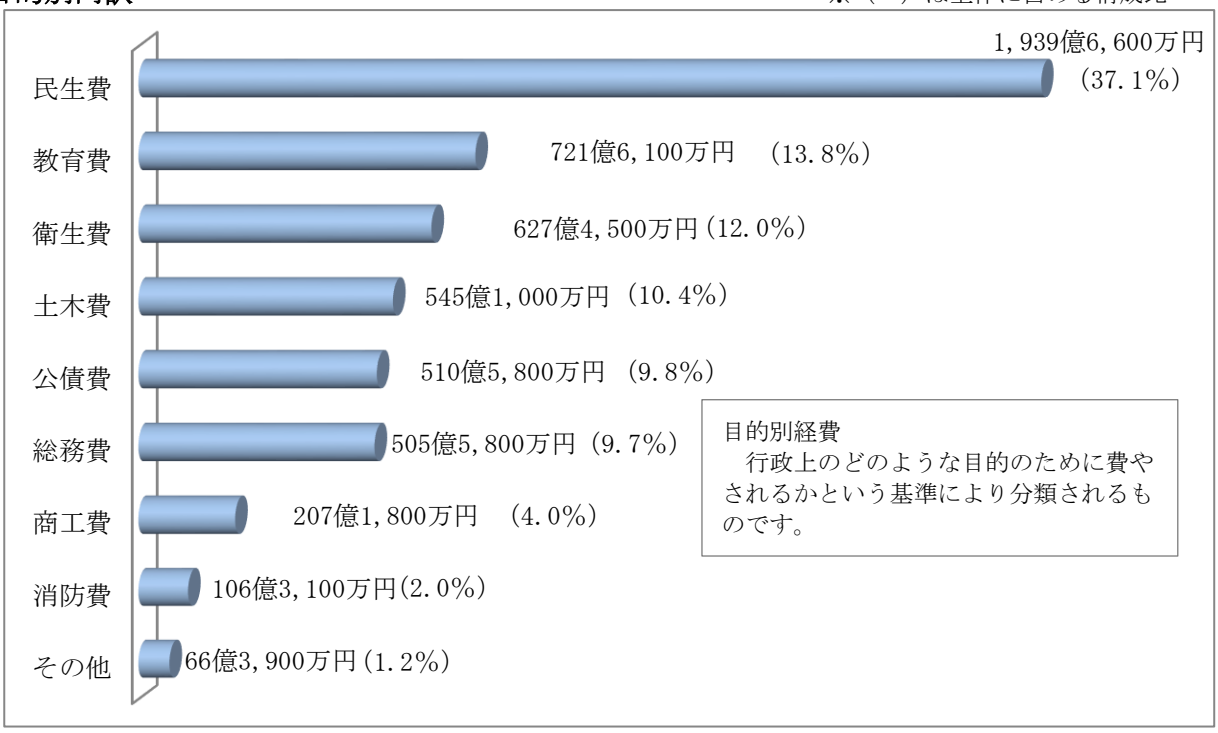
市税の主な内訳

税　目	決算額	構成比
市　民　税	1,079億2,200万円	52.5%
固定資産税	705億9,900万円	34.5%
都市計画税	131億5,200万円	6.2%
市たばこ税	68億8,600万円	3.4%
事業所税	54億4,300万円	2.7%
そ　の　他	14億3,600万円	0.7%
計	2,054億3,800万円	100.0%

（ 歳 出 ）

目的別内訳

※（　）は全体に占める構成比

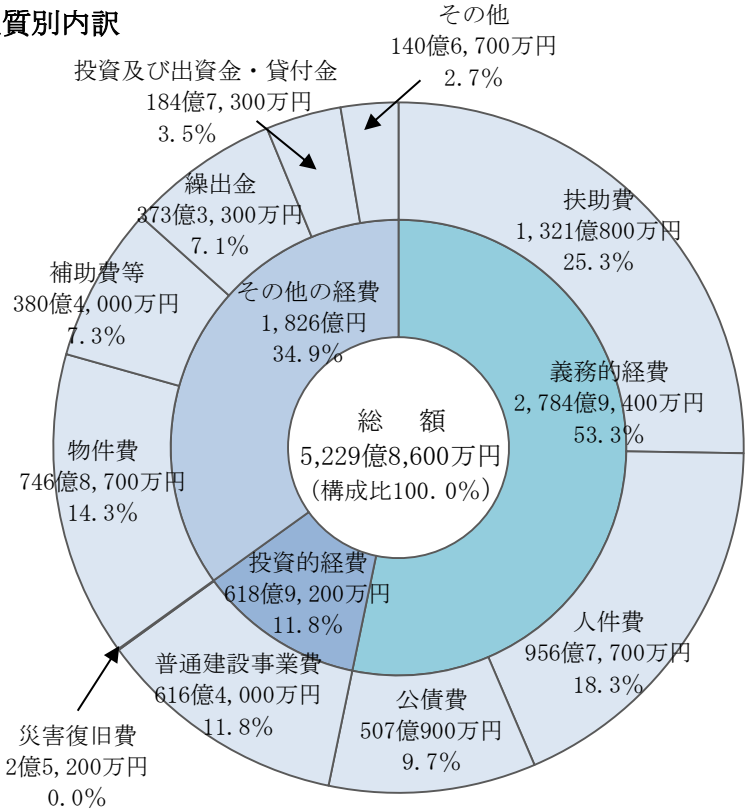


目的別経費
　行政上のどのような目的のために費やされるかという基準により分類されるものです。

歳出総額5,229億8,600万円のうち、目的別の主なものとしては、民生費が1,939億6,600万円で最も多く、構成比37.1%となっています。次いで、教育費が721億6,100万円で構成比13.8%、衛生費が627億4,500万円で構成比12.0%、以下、土木費、公債費、総務費、商工費、消防費の順となっています。

性質別の主なものとしては、扶助費が1,321億800万円で構成比25.3%となっています。次いで、人件費956億7,700万円で構成比18.3%、物件費が746億8,700万円で構成比14.3%、以下、普通建設事業費、公債費、補助費等、繰出金の順となっています。

性質別内訳



性質別経費
　具体的な行政目的がどのようなものであるかにかかわりなく、その経費がどのような性質を有するかという点に着目して分類するものです。

義務的経費
　極めて硬直性の強い経費であって、その支出が義務付けられ、任意に削減できない経費で、人件費、扶助費、公債費をいいます。

投資的経費
　支出効果が資本形成に向けられ、施設等がストックとして将来に残るもので、普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策事業費をいいます。

（２）特別会計

令和４年度の企業会計を除く特別会計14会計の決算総額は歳入で3,316億1,300万円、歳出で3,296億1,900万円となっています。

会計別の決算額は、次の表のとおりで、主なものとしては、公債管理、国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療事業となっています。

（単位：百万円）

会計別		予算現額	歳入		歳出			歳入歳出差引額
			収入済額 (A)	収入割合	支出済額 (B)	支出割合	翌年度繰越額	(A)-(B)
特別会計	国民健康保険事業	82,183	81,081	% 98.7	80,161	% 97.5	－	920
	介護保険事業	79,644	76,535	96.1	76,029	95.5	－	506
	後期高齢者医療事業	13,888	13,626	98.1	13,605	98.0	－	21
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	238	579	243.0	142	59.4	－	437
	霊園事業	888	847	95.4	847	95.4	－	－
	農業集落排水事業	773	517	66.9	517	66.9	－	－
	競輪事業	3,771	3,157	83.7	3,157	83.7	－	－
	地方卸売市場事業	1,782	1,359	76.3	1,359	76.2	0	0
	都市計画土地区画整理事業	1,322	1,041	78.8	933	70.6	108	108
	市街地再開発事業	957	955	99.8	955	99.8	－	－
	動物公園事業	1,331	1,187	89.2	1,186	89.1	1	1
	公共用地取得事業	1,963	1,956	99.7	1,956	99.7	－	－
	学校給食事業	9,042	8,654	95.7	8,654	95.7	－	－
	公債管理	140,680	140,119	99.6	140,119	99.6	－	－
	計	338,463	331,613	98.0	329,619	97.4	110	1,994

（注）１　収入割合・支出割合は円単位での割合を示しています。

２　表示単位未満を四捨五入してあるので計が一致しない場合があります。

（３）企業会計

事 業 の 概 況

① 病 院 事 業

青葉病院では、新型コロナウイルス感染症重点医療機関及び第２種感染症指定医療機関として新型コロナウイルス感染症入院患者を375人受け入れたほか、入院を必要とする患者を搬送する救急車を断らないという基本方針の下、急性白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫などをはじめ、幅広く血液疾患の治療を行いました。

さらに、糖尿病センターにおいて糖尿病患者の血糖コントロールやインスリン導入、甲状腺・副甲状腺センターにおいてバセドウ病や橋本病、甲状腺がんなどの甲状腺・副甲状腺疾患の治療を行いました。

海浜病院では、新型コロナウイルス感染症重点医療機関として新型コロナウイルス感染症入院患者を265人受け入れたほか、様々な救急疾患の受け入れを行い、5,617件の救急搬送を受け入れました。

また、地域小児科センターとして、小児の救急医療から一般診療、専門治療まで幅広い小児医療を提供したほか、地域周産期母子医療センターとして、ＮＩＣＵ（新生児集中治療室）と連携し、リスクの高い新生児や妊産婦への対応を図りました。

新病院整備については実施設計から施工者のノウハウを生かし、技術協力を行う施工予定者を選定するＥＣＩ方式により実施設計を進めたほか、建設予定地の用地取得を行いました。

患者の利用状況

区　分	入院患者数	１日平均	外来患者数	１日平均
青葉病院	人 97,404 (102,541)	人 267 (281)	人 192,223 (195,785)	人 791 (809)
海浜病院	63,193 (68,192)	173 (187)	125,237 (121,887)	500 (490)

※(　)は前年度の状況です。

② 下 水 道 事 業

下水道は、快適で衛生的な生活環境への改善、雨水排除による浸水の防除及び公共用水域の水質の保全のため、欠くことのできない重要な都市基盤施設であるとともに、地球環境に配慮した循環型社会の形成に大きな役割を担っています。

事業実績については、令和４年度末の事業計画面積13,121haのうち、12,299haが整備済に、接続人口が令和３年度末より967人増加して948,514人になり、接続率は99.6％となりました。

主な事業のうち浸水対策については、大雨などによる被害を軽減するため、雨水対策重点地区整備基本方針などに基づき雨水管渠や雨水貯留槽の整備を行うとともに、引き続き、市民による防水板設置の費用を一部助成しました。

また、地震時における機能の確保として、管渠の耐震化工事を進め、源小学校などにおいてマンホールトイレ設置工事を行いました。また、施設の維持管理として、中央雨水ポンプ場や蘇我雨水ポンプ場などで施設の修繕を、施設の老朽化対策として、都ポンプ場などで機械・電気設備の改築を行いました。

汚水管渠の整備については、浜野町、幕張町３丁目などの面整備を推進した結果、整備面積が3ha増加しました。

資源の有効利用については、南部浄化センターにおける汚泥固形燃料化事業の事業者を選定し、官民連携については、管路の維持管理における包括的民間委託の事業者を選定しました。

③ 水 道 事 業

令和４年度末では、計画給水区域内人口54,311人に対し、給水人口は45,334人で、前年度と比較して190人の減少となりましたが、普及率は0.3ポイント増加し、83.5%となりました。

主要な建設改良事業では、旧北谷津清掃工場跡地に建設中の新清掃工場へ給水するための配水管整備を行いました。

また、安全な水を安定して供給するため、大木戸西澤橋水管橋や土気町における配水管、及び平川浄水場電気設備の更新を行いました。

経 理 の 状 況

病院事業、下水道事業及び水道事業の決算状況は次のとおりとなっています。

① 病 院 事 業

（単位:百万円）

区　分	予算現額	収　入		支　出	
		執行額	執行割合	執行額	執行割合
収　益　的　収　入	23,493	24,352	103.7%		
収　益　的　支　出	24,505			22,719	92.7%
資　本　的　収　入	8,276	7,330	88.6%		
資　本　的　支　出	9,146			8,199	89.6%

資本的収支において、収入額が支出額に対して不足する額8億5,800万円は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

② 下 水 道 事 業

（単位:百万円）

区　分	予算現額	収　入		支　出	
		執行額	執行割合	執行額	執行割合
収　益　的　収　入	30,732	30,274	98.5%		
収　益　的　支　出	29,345			28,701	97.8%
資　本　的　収　入	28,794	19,672	68.3%		
資　本　的　支　出	39,019			30,471	78.1%

資本的収支において、収入額が支出額に対して不足する額107億9,900万円は当年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

③ 水 道 事 業

（単位:百万円）

区　分	予算現額	収　入		支　出	
		執行額	執行割合	執行額	執行割合
収　益　的　収　入	2,181	2,116	97.0%		
収　益　的　支　出	2,119			2,057	97.1%
資　本　的　収　入	2,002	1,556	77.8%		
資　本　的　支　出	2,442			1,998	81.8%

資本的収支において、収入額が支出額に対して不足する額4億4,137万円は、当年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

損益勘定留保資金

収益的支出において、減価償却費のように現金の支出を必要としない費用を計上し、企業内に留保してある資金をいいます。

(注)表示単位未満を四捨五入してあるので、割合が一致しない場合があります。

Ⅵ　財　政　指　標

財政指標は、各地方公共団体の財政構造を比較し分析するために用いられる数値です。

平成19年度からは、新たに「健全化判断比率」や「資金不足比率」という指標が定められ、これまでの指標では対象となっていなかった「国民健康保険事業」などの公営事業会計、「病院事業」などの公営企業会計、「都市整備公社」などの外郭団体が新たに対象に加わりました。

また､健全化判断比率や資金不足比率には「早期健全化基準」、「財政再生基準」及び「経営健全化基準」が設けられ、これらの基準を超えた場合、計画的に財政の健全化を図らなくてはなりません。

ここでは、令和４年度決算における財政指標の数値をお知らせします。

※千葉市におけるそれぞれの指標が対象とする会計や外郭団体は以下のとおりです。

一般会計等	一般会計			実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
	一般会計等に属する特別会計		母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計				
			霊園事業特別会計				
			都市計画土地区画整理事業特別会計				
			市街地再開発事業特別会計				
			公共用地取得事業特別会計				
			学校給食事業特別会計				
			公債管理特別会計				
公営事業会計	一般会計等以外の特別会計のうち、公営企業に係る特別会計以外の特別会計		国民健康保険事業特別会計				
			介護保険事業特別会計				
			後期高齢者医療事業特別会計				
			競輪事業特別会計				
公営企業会計	公営企業に係る会計（地方公営企業法を適用する事業または地方財政法施行令第37条の事業）	法適用企業	病院事業会計	資金不足比率（会計ごと）			
			下水道事業会計				
			水道事業会計				
		法非適用企業	農業集落排水事業特別会計				
			地方卸売市場事業特別会計				
			動物公園事業特別会計				
一部事務組合			千葉県市町村総合事務組合				
			千葉県後期高齢者医療広域連合				
地方三公社等			千葉市住宅供給公社				

1　健全化判断比率

・実質赤字比率：翌年度に繰り越す財源を除いた実質的な収支における赤字額の標準財政規模に対する割合を示す数値。（収支が黒字の場合「－」で示されます。）

・連結実質赤字比率：公営事業会計や公営企業会計を含めた全会計での赤字額の標準財政規模に対する割合を示す数値。（収支が黒字の場合「－」で示されます。）

・実質公債費比率：地方債の元利償還金のほか、「準元利償還金」と呼ばれる債務負担行為の償還などを含めた実質的な公債費の標準財政規模に対する割合を３カ年平均で示す数値。

・将来負担比率：地方債や債務負担のほか、外郭団体への損失補償など市に関連するすべての負債残高の標準財政規模に対する割合を示す数値。

項　　目	千　葉　市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－	11.25	20.00
連結実質赤字比率	－	16.25	30.00
実質公債費比率	10.6	25.0	35.00
将来負担比率	125.0	400.0	－

※将来負担比率には財政再生基準はありません。

2　資金不足比率

未払金などの流動負債が現金・預金などの流動資産を上回る「資金不足額」の事業規模（料金収入）に対する割合を会計ごとに示す数値。（資金不足比率が算定されない事業については「－」で示されます。）

農業集落排水事業	地方卸売市場事業	動物公園事業	経営健全化基準
－	－	－	20.0
病院事業	下水道事業	水道事業	
－	－	－	

3　財政力指数

標準的な行政活動を行うために必要な一般財源に対する市税等の割合を示す数値であり、普通交付税の算定に用いる「基準財政収入額」を「基準財政需要額」で除して得た数値の３カ年の平均値です。
この数値が高いほど、財政力が強いとされ、１を超える地方公共団体は、普通交付税の不交付団体となります。

千　葉　市	他政令市平均
0.905	0.833

※他政令市平均は速報値

4　経常収支比率

経常収支比率は、市税や普通交付税など毎年度連続して経常的に収入される経常一般財源等に占める人件費や公債費等の経常的経費に充てられる一般財源の割合を示す数値であり、この数値が高いほど、財政構造が硬直的であるとされています。

千　葉　市	他政令市平均
98.1	95.9

※他政令市平均は速報値

令和５年12月

市の財政（財政状況の公表）

令和５年12月１日発行

編集
発行　千葉市財政局財政部財政課

千葉市中央区千葉港１番１号
電話 043（245）5075

この印刷物は再生紙を使用しています。

※本市の予算・決算など、財政に関するその他の資料については、財政課ホームページをご覧ください。
http://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/zaisei/zaisei/index.html